

「第2期利根町まち・ひと・しごと創生総合戦略」令和4年度 数値目標・KPI実績報告書

基本目標1 とことん子育て応援”TONE”プロジェクト

(数値目標)

	数値目標	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
1	年間出生数	39人	38人	35人	43人	31人	現状維持	政策企画課
	取組実績		今後の取組					
	子ども・子育て支援事業計画に基づき、健診・相談や経済的支援策など、妊娠・出産から子育て期まで切れ目のない子育て支援事業を実施した。		子ども・子育て支援事業計画に基づき、子育て支援事業を実施して、子どもを産み育てやすい環境づくりに努める。					
2	数値目標	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	利根町の子育て環境が良いと思う小中学生の保護者の割合【保護者アンケート】	47.6%	—	—	—	—	60.0%	子育て支援課
	取組実績		今後の取組					
次期計画策定時に実施するため未実施								

(1) 子どもの保育・居場所の拡充(重要業績評価指標：KPI)

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
①	全放課後児童クラブ待機児童数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	子育て支援課
	取組実績		今後の取組					
	年度当初に待機児童が発生したが、退級等により定員に空きが出たので、待機児童保護者へ速やかに入級の案内を行ったことにより待機児童は解消された。		小学校も1校に統合されることから、利用児童数をしっかり把握し、各学校にバランスよく児童を振り分けすることで、待機児童が発生しないように取り組む。					
②	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	病児保育利用登録者数	47人	40人	30人	29人	54人	70人	子育て支援課
	取組実績		今後の取組					
令和3年度の対象年齢の拡大と料金体系の見直しに伴い、町内施設でのポスターの掲載やリーフレットの配布、町公式ホームページ等により、周知啓発を行った。		病児保育事業の周知・啓発活動を行い、安心して子育てができる環境づくりに努める。						
③	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	保育所待機児童数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	子育て支援課
	取組実績		今後の取組					
各園において、利用定員を超える希望があった場合は、保育士の補充や配置により、受け入れ態勢の整備をいただき、待機児童が発生しないように取り組んだ。		各園において、利用定員を超える希望があった場合には、受け入れ態勢を整えていただき、待機児童が発生しないように取り組む。						

(2) 子育て世代が暮らしやすい環境づくり(重要業績評価指標：KPI)

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
④	子育て情報集約ページ閲覧数	2,759件	2,930件	2,239件	2,074件	2,601件	3,000件	子育て支援課
	取組実績		今後の取組					
	町公式ホームページ内の子育て情報集約ページにて、妊娠・出産から子育て期まで切れ目のない子育て支援事業について掲載した。また、子育て支援ガイドブックの情報を更新し窓口配布を行なうことで、子育てに関する様々な情報を発信した。		毎年度子育て支援ガイドブックの情報の更新を行うとともに、子育て情報集約ページの掲載情報の充実にも努める。					

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	乳幼児健診受診率	93.9%	97.9%	94.3%	97.7%	97.6%	97.2%	保健福祉センター
⑤	取組実績	今後の取組						
	乳児健診は、町が行う集団健診(1歳6か月児健診, 3歳児健診)と医療機関による健診(3~5か月児健診, 9~11か月児健診)により実施した。また、未受診者には、電話や相談時の受診勧奨も実施した。	未受診者に対して、個別通知や電話等により受診勧奨に努める。また、医療機関での健診は町内でも受診ができる旨を周知し、すべての乳幼児が健診いただけるよう取り組む。						

(3) 子育て世帯に対する経済的支援の充実 (重要業績評価指標: KPI)

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	空家子育て活用促進奨励金支給件数	0件	0件	1件	0件	0件	3件	生活環境課
⑥	取組実績	今後の取組						
	町公式ホームページの移住・定住ページに掲載し周知を行った。また、登録物件を増加を図るため、固定資産税納税通知に空き家バンク制度、助成金等のチラシを同封するとともに、適正管理の空き家に対しても、空き家バンク制度、助成金等のパンフレットを送付し、登録物件の増加に取り組んだ。	子育て活用促進奨励金制度の周知に取り組むとともに、登録物件の増加を図ることが重要であることから、管理状態の良い空き家に空き家バンクへの登録を推進する。						
	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	子育て世帯新築助成件数	18件	16件	11件	11件	17件	30件	政策企画課
⑦	取組実績	今後の取組						
	広報紙や町公式ホームページの移住・定住支援集約ページに掲載の周知のほか、国の交付金を活用し、関東圏域の地域限定により移住定住のWEB広告を掲載し、助成金制度の情報発信を行った。	助成金制度については、広報紙やホームページにより周知を図るほか、町その他の移住定住促進策と合わせ、効果的な情報発信を行い、移住定住促進に取り組む。						
	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	理想よりも現在の子ども数が少ない理由として「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」と回答する住民の割合 【住民アンケート】	45.7%	—	—	—	—	43.0%以下	政策企画課
⑧	取組実績	今後の取組						
	次期計画策定時に実施するため未実施							
	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	任意予防接種者の割合	68.0%	63.6%	64.2%	59.0%	49.8%	75.0%	保健福祉センター
⑨	取組実績	今後の取組						
	町単独で実施しているおたふくかぜ、小児インフルエンザ予防接種の費用助成を実施した。さらに、同一世帯に中学3年生までのお子さんが3人以上いる世帯のうち、3人目以降のお子さんの予防接種の費用助成額を拡大して実施した。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、接種率が低下した。	継続して費用の助成を実施し、疾病の重症化予防とともに、保護者の経済的負担の軽減に繋げる。予防接種事業の内容について、新生児訪問や乳幼児健診、教室等で積極的に周知を図る。						

(4) 地域が一丸となって子どもを見守り、育む環境づくり (重要業績評価指標: KPI)

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	地域子育て支援センター年間利用児童登録率	55.0%	59.6%	48.3%	43.8%	42.9%	60.0%	子育て支援課
⑩	取組実績	今後の取組						
	未就園児がいる家庭を対象に、各種活動(年齢別サークル, 園庭解放, 育児リフレッシュの集まり, 出前保育, 育児相談, 機関紙発行, すっきりサロン, 誕生カード作り等)を通して、子育て世帯への身近な存在として、子育て支援を実施した。	地域の子育て支援拠点として、文間保育園と連携し、子育てについての相談、情報の提供、助言を行う窓口として事業を継続して実施する。また、活動内容を町公式ホームページ、広報紙、役場庁舎内に掲示のほか、窓口での案内や保健福祉センター事業の際にお誘いするなど、関係機関で連携して周知を図る。						

⑪	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	子どもを守る110番の家登録数	233件	233件	232件	238件	238件	現状維持	学校教育課
取組実績		今後の取組						
子どもを見守る110番の家は、地域での子どもの見守りの観点から各学校が各地区等へお願いして活動をしていただき、安全確保が図られた。		各学校が地域での子どもの見守り（安全確保）の必要性を地域住民・店舗及び保護者に理解を求め、子どもを守る110番の家の協力者の拡大を図る。						
⑫	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	児童下校時見守りボランティア数	108人	89人	88人	73人	63人	現状維持	学校教育課
取組実績		今後の取組						
下校時見守りボランティアは、地域での通学時の見守りの観点から、各学校が各地区等へお願いして活動をしていただき、活動に意欲的な地域はあるものの、児童数の減少に伴い、保護者や地区のボランティア協力者が減少傾向にある。		小学校の統合によりスクールバス通学の児童が増えるが、バス停から自宅まで等の見守りは必要であるので、今後も、各地区等へ学校から活動の協力者を依頼し、現状の体制の維持を図るとともに、合わせて防災無線を活用し、子どもの安全確保を図る。						

基本目標2 学力と心を育む”TONE”プロジェクト

(数値目標)

1	数値目標	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	不登校児童・生徒数の割合	小学生 0.47%	0.79%	1.03%	3.01%	3.64%	小学生 0.40%以下	指導課
	中学生 3.10%	2.82%	4.55%	6.37%	7.88%	中学生 2.80%以下		
取組実績		今後の取組						
児童生徒及び保護者とのカウンセリングの実施、生徒指導主事及び担任等と情報共有と連携、教育相談員やスクールソーシャルワーカーによる相談支援など、未然防止に取り組んだが、不登校の要因・背景が多様化・複雑化していたり、コロナ禍による生活リズムの乱れや人との関わり方を含めた生活様式の変化等により、増加している状況にある。		不登校の要因・背景が多様化・複雑化していることを踏まえ、その対応として不登校及び不登校傾向の児童生徒の個々の状況や課題を明確にし、個別最適な対応を図るとともに、各小中学校での生徒指導体制の強化や専門的な相談員を積極的に活用し、問題解決に向けた適切な対応を図る。						
2	数値目標	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	授業が分かりやすいと思う児童・生徒の割合 【小中学生アンケート】	小学生 68.8%	—	—	—	—	小学生 75.0%	指導課
	中学生 66.6%	—	—	—	—	中学生 70.0%		
取組実績		今後の取組						
次期計画策定時に実施するため未実施								
3	数値目標	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	子どもの通っている学校に満足している保護者の割合 【保護者アンケート】	小学校 72.8%	—	—	—	—	小学校 80.0%	指導課
	中学校 67.2%	—	—	—	—	中学校 75.0%		
取組実績		今後の取組						
次期計画策定時に実施するため未実施								

(1) 町の特性を活かした教育プログラムの提供 (重要業績評価指標：KPI)

①	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	毎週第2金曜日に実施する地元食材(県産食材も含む)を使用した給食における地元食材の使用割合	50.9%	57.1%	72.2%	65.4%	75.0%	60.0%	学校教育課
取組実績		今後の取組						
食材納入業者にも協力していただき、地元農家から納入した食材(米、野菜)及び茨城県産食材を使用した給食を提供した。		地元食材(利根町産食材)の出荷時期に合わせ、少しでも多くの食材を学校給食で提供できるよう農業政策課、地元農家、仕入れ業者と連携を図る。						

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	大学と小中学校の交流プログラム数	1件	1件	1件	1件	2件	2件	指導課
	取組実績		今後の取組					
②	小学校4・5年生を対象に、東京藝術大学から美術を専門とした知識・技能を有する学生・卒業生（指導員1名）を派遣し、児童生徒の絵画制作の支援を行った。また、令和4年度から新たに中学生を対象に、日本ウェルネススポーツ大学の学生を指導者とした利根町地域クラブ活動「すばかるとね」を開始した。	継続して、東京藝術大学との交流を深め、芸術文化の関心を高められるよう子どもたちが芸術文化をより身近に体験できる機会を提供し、また、日本ウェルネススポーツ大学の協力を得て利根町地域クラブ活動に取り組む。						

(2) 学力向上と豊かな心を育む教育環境の充実（重要業績評価指標：KPI）

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	全国学力・学習状況調査のためのテストのうち算数の結果が県平均を上回っている児童（小学6年生）、生徒（中学3年生）の割合	小学生 63.1%	小学生 49.5%	—	小学生 56.9%	小学生 60.0%	小学生 65.0%	指導課
		中学生 36.1%	中学生 67.4%	—	中学生 59.4%	中学生 55.2%	中学生 50.0%	
	取組実績		今後の取組					
③	算数非常勤講師により、児童生徒への個別指導の機会を設けたり、授業時間以外にも学習相談に対応できる時間を設け、児童生徒の学力向上に努めた。また、学校訪問での授業改善支援や、校内研修の進捗状況を確実して指導助言を行うなど、教員のスキルアップを図った。（R3実績までは、茨城県学力診断テストによる。）	継続して、算数非常勤講師により、児童生徒への個別指導や授業時間以外にも学習相談に対応できる時間を設けるほか、令和5年度は、中学校の数学の授業改善のため、県から数学科専門の講師派遣を要請し、教員の更なる指導力向上を図る。						

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	英語の授業のわかりやすいと思う児童（小学5、6年生）、生徒（中学1～3年生）の割合【小中学生アンケート】	小学生 52.9%	—	—	—	—	小学生 63.0%	指導課
		中学生 58.4%	—	—	—	—	中学生 65.0%	
	取組実績		今後の取組					
④	次期計画策定時に実施するため未実施							

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	中学生の英語検定3級以上取得者の割合	24.0%	10.3%	13.0%	15.6%	12.6%	40.0%	指導課
	取組実績		今後の取組					
⑤	利根町立小中学校へALT3名を配置し教育課程特例校の認定を受け、小学1年生から英語を学べる環境を作ることによって、外国語への興味・関心を高めて、コミュニケーション能力の向上を図り、生徒の希望によりALTによる英語検定に向けた指導を行った。	利根町立小中学校へのALT3名の配置や教育課程特例校を継続し、外国語への関心を高めるとともに、英語検定料の補助制度を拡大し、受験への意識を高める。						

(3) 教育相談体制の充実（重要業績評価指標：KPI）

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	スクールソーシャルワーカーの相談において、事案が解決又は収束した割合	80.0%	39.0%	57.0%	65.0%	65.0%	90.0%	指導課
	取組実績		今後の取組					
⑥	児童生徒及び保護者に関する諸課題等の解決に向けた支援・改善を目的に、スクールソーシャルワーカー（SSW）の専門的な知識、技能を活用し、児童生徒及び保護者の抱える悩みや問題の解決に取り組んだ。	SSWの役割を児童生徒及び保護者に周知し、必要としている児童生徒及び保護者が気軽に相談をしやすい体制作りを行う。また、SSWとの面談が必要だと感じられる児童生徒及び保護者がいる場合に、小中学校のコーディネーターが積極的に児童生徒及び保護者とSSWをつなぐことのできる体制作りに努める。						

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	適応指導教室通級児童生徒の学校復帰の割合	25.0%	11.1%	22.2%	16.7%	66.7%	50.0%	指導課
	取組実績	今後の取組						
⑦	利根町適応指導教室「とねっ子ひろば」を図書館2階に開設し、指導員3名及び指導課指導主事1名の合計4名が担当し、毎日2名体制で不登校児童生徒の指導を行った。具体的には、児童生徒及び保護者との学習相談やカウンセリングの実施、また、学級担任や学年主任、生徒指導主事等と情報共有を図り、学校復帰に向けた支援を実施した。	適応指導教室は、不登校児童生徒の学校に代わる重要な居場所であり、教育の機会を確保するための場所であるため、児童生徒の個々の状況や課題をしっかりと明確にした上で、一人一人の児童生徒の実態に合わせた、学校復帰に向けた学習指導や教育相談の充実など、より一層きめ細やかな支援に取り組む。						

基本目標3 健康・福祉で安心”TONE”プロジェクト

(数値目標)

	数値目標	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
1	高齢者や障がい者などへの福祉対策の満足度 【基本計画アンケート】	15.5%	—	—	—	—	16.3%	政策企画課
	取組実績	今後の取組						
	次期計画策定時に実施するため未実施							
2	町民検診など日常の保健活動の満足度 【基本計画アンケート】	17.7%	—	—	—	—	18.5%	政策企画課
	取組実績	今後の取組						
	次期計画策定時に実施するため未実施							

(1) 健康増進・介護予防の推進 (重要業績評価指標：KPI)

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
①	フリフリグッパ一体操参加者数 (年間延べ人数)	1,951人	2,053人	538人	657人	1,578人	2000人	保健福祉センター
	取組実績	今後の取組						
	認知症予防対策として実施している運動集會を、新型コロナウイルス感染症対策として、運動集會の参加回数を制限、会場の環境整備、参加者の健康管理など、きめ細やかな対策をし、安心・安全を第一として、ボランティアの方と協力して実施した。	認知症予防対策として、参加者のさらなる健康的な生活が送れるよう、ボランティアの方と協力して運動集會の継続的な運営を行う。						
②	シルバーリハビリ体操参加者数 (年間延べ人数)	15,145人	11,950人	6,279人	5,505人	16,314人	15,500人	保健福祉センター
	取組実績	今後の取組						
	新型コロナウイルス感染症対策で会場の環境整備、参加者の健康管理などを行い、安心・安全を第一に教室を実施した。体操を普及するボランティア(シルバーリハビリ体操指導士)の養成を行った。	新型コロナウイルス感染症対策として、体操の種類を少なめに実施していた部分を、通常の方法に戻すなど、満足度を上げるために、シルバーリハビリ体操の充実を図る。						
③	特定保健指導対象者の指導実施率 (対象者：国民健康保険被保険者)	39.7%	23.4%	35.3%	21.6%	24.0%	60.0%	保険年金課
	取組実績	今後の取組						
	健診結果返送の際に、特定保健指導対象者に生活習慣病等の早期改善・治療の重要性などの通知を同封し、対象者に特定保健指導を参加の促しを行うとともに、参加できなかった対象者にも、電話での案内や再度通知を送るなど啓発を実施した。	対象者には、引き続き保健指導の重要性の周知は行い、今後は、受診勧奨や保健指導体制の強化を図るため、特定保健指導を専門業者に外部委託し、受診率の向上に取り組む。						

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
④	がん検診推進事業対象者の受診率 (対象者：国民健康保険被保険者) 大腸がん	12.1%	12.0%	12.7%	13.7%	12.7%	15.0%	保健福祉センター
	取組実績		今後の取組					
	がん検診とセットで受診する体制とし、希望者へ検体容器を送付するなどの受診しやすい環境整備を行った。また、R4年度は対象者の中でもターゲットを絞った受診勧奨通知により個別の受診勧奨を実施した。		新型コロナウイルス感染症対策も考慮して安全に受診できる環境整備をしながら引き続き受診勧奨を行い、受診機会や体制を検討し受診率向上に努める。					
⑤	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	がん検診推進事業対象者の受診率 (対象者：国民健康保険被保険者) 乳がん	10.2%	12.6%	11.0%	7.0%	5.0%	17.0%	保健福祉センター
	取組実績		今後の取組					
個別医療機関検診は年間を通して受診できる体制を整え、集団検診としてはレディース検診(子宮がん・乳がん同日で検診)を実施した。また、前年度受診歴のある方への受診券の送付や、41歳の方への無料受診券の発行を行った。		新型コロナウイルス感染防止対策や受診しやすい環境を整備し、個別の受診勧奨を実施し、受診率の向上に取り組む。						

(2) 安心できる医療・福祉の提供体制の構築 (重要業績評価指標：KPI)

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
⑥	かかりつけ医を決めている人の割合 (対象：40歳以上64歳以下) 【健康づくり計画アンケート】	48.6%	—	—	—	—	58.6%	保健福祉センター
	取組実績		今後の取組					
	次期計画策定時に実施するため未実施							
⑦	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	高齢者の悩み相談できる相手がいない割合 【介護保険計画アンケート】	31.1%	—	37.2%	—	—	29.0%以下	福祉課
	取組実績		今後の取組					
次期計画策定時に実施するため未実施								

基本目標4 住むなら”TONE”プロジェクト

(数値目標)

	数値目標	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
1	社会増減数	△6人	△52人	△110人	△99人	65人	0人	住民課
	取組実績		今後の取組					
	第2期総合戦略に基づき具体的な施策・事業を実施するとともに、シティプロモーション活動の充実を図った。		第2期総合戦略に基づき具体的な施策・事業を実施するとともに、移住・定住に繋がるシティプロモーション活動の充実を図る。					
2	数値目標	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	今後利根町に住み続けたいと思う住民の割合 【住民アンケート調査】	61.5%	—	—	—	—	65.0%	政策企画課
	取組実績		今後の取組					
次期計画策定時に実施するため未実施								

(1) 利根町シティブロモーションの推進（重要業績評価指標：KPI）

	重要業績評価指標（KPI）	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
①	町公式インスタグラムフォロワー数	800人	1,100人	1,167人	1,266人	1,479人	2,000人	まち未来創造課
	取組実績		今後の取組					
	町のイベントと連動した「フォロー&いいねキャンペーン」の実施や、フォロワー以外にも注目されるような動画の投稿数を増やしたことによってフォロワー数が増加した。		効果的な機能やタグ付けを活用し、フォロワー数の増加を目指す。また、SNSの効果的な活用方法について、スキルアップ研修を通して他課の職員に周知し、全庁的に情報発信に対する意識を高めるよう取り組む。					
	重要業績評価指標（KPI）	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
②	とね元気塾ワークショップ参加者数	190人	—	—	—	—	300人	まち未来創造課
	取組実績		今後の取組					
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のためワークショップは中止したが、小学校の統廃合の時期と重なったため、閉校前のそれぞれの小学校で子ども達に花みこしのパーツの制作を行った。母校への想いや未来への希望を形にする機会にするために、学校生活の中で制作してもらい、3校で1つの花みこしを完成させた。完成した花みこしは、メッセージパネルとともに役場イベントホール及び布川小学校に展示した。		一度に多くの人が集まるワークショップだけでなく、さまざまな開催方法を検討し、子どもや若者が町に愛着を持てる内容のワークショップを開催する。					
	重要業績評価指標（KPI）	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
③	「利根町やその周辺の歴史講座」受講者数	55人	55人	47人	38人	42人	80人	生涯学習課
	取組実績		今後の取組					
	2講座開催し、利根町にゆかりのある歴史を学ぶ機会を提供することができた。開催回数は、通算18回実施、また、コロナ禍等により密を避けるため募集人数を減らした。		様々な広報媒体を利用し住民への周知を図り、幅広い年代が参加しやすいよう、講座の開催曜日も考慮しながら参加者の増加を目指し、利根町や周辺の歴史を学ぶ機会を提供する。					

(2) 定住・空き家活用の促進（重要業績評価指標：KPI）

	重要業績評価指標（KPI）	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
④	空き家・空き地登録件数（累計）	111件	157件	172件	185件	187件	220件	生活環境課
	取組実績		今後の取組					
	空き家所有者アンケートにバンク制度のチラシを同封した。また、固定資産税納税通知にバンク登録チラシの同封やおくやみ窓口にて、バンク制度の周知を行った。		空き家調査による、登録可能物件の掘り起こしと、所有者へのバンク登録のアプローチに努める。また、引き続きチラシの同封やおくやみ窓口等での周知により登録件数の増加を図る。					
	重要業績評価指標（KPI）	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
⑤	空き家・空き地成約件数（累計）	58件	67件	69件	74件	75件	110件	生活環境課
	取組実績		今後の取組					
	町公式ホームページ、全国版空き家・空き地バンクサイトにて物件の情報提供を行った。		空き家・空き地バンク成約に伴う要件の見直しと、助成金制度を町公式ホームページや広報紙等の周知により成約件数の増加を図る。					
	重要業績評価指標（KPI）	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
⑥	新築マイホーム取得助成金支給件数	37件	41件	21件	24件	19件	47件	政策企画課
	取組実績		今後の取組					
	新築マイホーム取得助成金として、町内に住宅を新築、建て替え、または建売住宅を購入した者に対し新築マイホーム取得助成金を交付した。また、子育て世帯及びテレワークを行う世帯に対しては助成金の上乗せを行った。		助成金制度について、引き続き広報紙や町公式ホームページにより周知を図り、新たに庁舎内のラック等にチラシを設置する。また、町の他の移住定住施策と合わせ、効果的な情報発信を行い、移住定住の促進を図る。					

重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
移住促進施策を通じた移住者数	—	—	30人	47人	45人	60人	政策企画課
取組実績		今後の取組					
⑦ 広報紙や町公式ホームページの移住・定住支援集約ページに掲載したほかに、国の交付金を活用し、関東圏外の地域限定により移住定住のWEB広告を掲載し、助成金制度の情報発信を行った。	令和4年度のウェブ広告を実施し得られたデータを今後にかし、よりよい効果を生む広告を継続して展開する。さらに、移住を検討している方向けのカタログを作成し、ふるさと回帰センターにカタログを設置したり、移住者向けイベントへの積極的なブース出店に取り組む。また、新たに始まった結婚新生活支援事業を通じて、移住者への支援を強化を図る。						

(3) 若者の出会い・結婚支援 (重要業績評価指標：KPI)

重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
利根町いばらき出会いサポートセンター入会登録料助成件数				—	4件	10件	まち未来創造課
取組実績		今後の取組					
⑧ 助成制度について広報紙や町公式ホームページで周知し、いばらき出会いサポートセンターによる出張登録会を実施した。	広報紙や町公式ホームページでの周知を実施し、いばらき出会いサポートセンターによる出張登録会（年間3回）の際に受付で周知活動を行う。						

基本目標5 働くを応援する”TONE”プロジェクト

(数値目標)

数値目標	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
農業の法人経営数	3件	3件	3件	3件	3件	6件	農業政策課
取組実績		今後の取組					
① 大規模経営を目指す農家に対して、法人化に関する研修や講座等の案内を行ったが、法人化はなかった。	利根西部基盤整備事業及び利根南部基盤整備事業の実施により、大区画化されたほ場が増加することから、大規模経営を行う農家の増加が予想される。そのような経営規模の拡大を図る農家に対し、講座等の案内や法人化に関する研修を実施する。						

(1) 農業の生産・経営基盤の強化 (重要業績評価指標：KPI)

重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
認定農業者数	27人	26人	28人	29人	33人	35人	農業政策課
取組実績		今後の取組					
① 利根町がんばる農業者応援助成制度やその他の認定農業者制度の優遇措置等の周知等を行った。	農業経営改善計画書の作成指導や認定農業者制度の優遇措置の周知等を行うとともに、利根西部基盤整備事業及び利根南部基盤整備事業の経過により、農地集積を推進し、新たな認定農業者の確保を図る。						
重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
がんばる農業者応援助成件数	4件	4件	0件	5件	1件	4件	農業政策課
取組実績		今後の取組					
② 農業経営を行っている農家や農業法人等による、農産物の生産性向上に向けた新規作物の導入経費、栽培方法の改善、農産物加工施設、直売施設等に係る経費の一部（1件：200万円）を補助した。	人、農地プランに位置付けられた中心経営体に対し、がんばる農業者応援助成制度を活用し、新規作物の導入や経営規模拡大に必要な農業用機械や設備の導入費用の一部助成を実施する。						

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	うめえもん認定件数	0件	0件	0件	0件	0件	2件	農業政策課
	取組実績		今後の取組					
③	3つの団体が利根町のブランド米作りのため栽培方法の改善に取り組んでいるが認定に至らなかった。		今後は安定的に高い食味値を達成できるよう食味値検査の分析結果をもとに、高い食味値を出せる要因を探りながら、栽培方法を改善し栽培記録を作成していただき、よりよい栽培方法に取組むため、引き続きがんばる農業者応援補助金により費用の一部を助成する。					
	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	6次産業商品化件数	1件	1件	1件	1件	1件	2件	農業政策課
	取組実績		今後の取組					
④	利根町地場産業推進協議会では、利根町のお米を使用した炊飯米パックの継続販売や日本酒（試作品）の加工や生産を行い、農業者の商品開発への支援に向けて、ノウハウを得ることができた。		利根町地場産業推進協議会では、炊飯米パックの継続販売と令和5年度より日本酒とお米で作った「らいすちつぶす」の販売が始まる予定であり、引き続き、商品化への道筋やノウハウを得る。また、町で生産される農産物の付加価値をつけるメリットを引き続き農業者へ周知を図る。					

(2) 中小企業の活性化（重要業績評価指標：KPI）

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	先端設備等導入件数	2件	3件	2件	3件	3件	5件	まち未来創造課
	取組実績		今後の取組					
⑤	制度の概要及び申請方法等について、町公式ホームページにて周知したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、営業に支障をきたしている事業者も多く、新たに設備を導入した事業者は3社であった。		町公式ホームページや広報紙等で制度の周知を図り、中小企業者等の振興及び生産性の向上を図る。					

(3) 町内商店・商店街の活性化（重要業績評価指標：KPI）

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	空き店舗成約件数	—	—	—	0件	1件	5件	まち未来創造課
	取組実績		今後の取組					
⑥	町公式ホームページにおいて、空き店舗バンク制度と空き店舗等活用補助金・創業期支援補助金制度についても周知を図った。空き店舗バンクの登録物件から1件の成約があった。		空き店舗の所有者へ制度の周知を図り、空き店舗バンクの登録物件数を増やしていくほか、町の空き店舗等活用補助金や創業期支援補助金制度についても広く周知し、創業時の負担軽減、町内での創業・起業に向けた支援に努める。					

(4) 働く人材の募集活動（重要業績評価指標：KPI）

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	ホームページの「はたらく情報」に関するWebサイト閲覧数	—	2,020件	4,653件	4,734件	4,032件	4,885件	まち未来創造課
	取組実績		今後の取組					
⑦	毎週ハローワークから提供される最新の求人情報を、町公式ホームページに掲載した。		町公式ホームページ等での情報発信に努め、雇用の機会の創出を図る。					

基本目標6 地域で生活を守る”TONE”プロジェクト

(数値目標)

	数値目標	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
1	現在の困りごと・不安ごとで「あなた自身の通勤・通学が不便」と回答した住民の割合【住民アンケート】	25.3%	—	—	—	—	23.0%以下	政策企画課
	取組実績	今後の取組						
	次期計画策定時に実施するため未実施							

(1) 地域公共交通手段の確保 (重要業績評価指標：KPI)

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
①	ふれ愛タクシー利用者数	6,911人	7,349人	6,362人	8,047人	7,818人	7,450人	政策企画課
	取組実績	今後の取組						
	利用者アンケートによる要望が多かった「JAとりで総合医療センター」へ令和4年7月からふれ愛タクシーを1台増車し乗り入れを開始した。	利用方法について町公式ホームページ、広報紙などを通じて周知を図るとともに、利用者アンケートを定期的実施することにより課題や要望を把握し利便性の向上に努める。						
②	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	福祉バス利用者数	10,052人	10,678人	7,315人	6,919人	7,009人	11,000人	保健福祉センター
	取組実績	今後の取組						
	町内の医療機関や金融機関・商業施設などの近くに設けた停留所を2台の車両で、2つのコースを設定し循環運行した。また、停留所には、大利根交通の北方車庫もあり、町外の公共交通への接続が可能となっている。	利用方法について町公式ホームページ、広報紙、こころの健康づくりカレンダーなどを通じて周知を図るとともに、要望等により利便性の向上に努める。						

(2) 地域コミュニティの活性化 (重要業績評価指標：KPI)

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
③	住民協働事業実施件数 (累計)	7件	8件	9件	12件	16件	17件	政策企画課
	取組実績	今後の取組						
	住民団体が企画し、実施する4件の公益性のあるまちづくり事業に要する経費の一部に対し、補助金を交付した。	住民協働事業の町公式ホームページ、広報紙などで周知を行い、新規提案事業の増加につなげていき、町内の住民活動及び協働のまちづくりの推進を図る。						

(3) 地域の防災力の向上 (重要業績評価指標：KPI)

	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
④	町補助金を活用し防災士資格を取得した者を有する地区の割合 (累計)	30.5%	30.5%	30.5%	30.5%	38.8%	100.0%	防災危機管理課
	取組実績	今後の取組						
	活用地区数は36地区中の14地区であった。資格取得者は増えているが、既に補助金を活用している地区の取得者が多かった。	区長会総会及び資格取得者がいない区長へ直接説明を行い、防災士の資格取得に関する補助制度についても説明を行い、防災士が中心となって防災活動していただけるよう周知する。						
⑤	重要業績評価指標 (KPI)	H30基準	R1実績	R2実績	R3実績	R4実績	R6目標	担当課
	補助金交付を受けた自主防災組織数 (累計)	19地区	22地区	22地区	22地区	23地区	24地区	防災危機管理課
	取組実績	今後の取組						
	自主防災組織の防災活動や防災訓練実施に関する補助金を1地区交付した。	自主防災組織活性化補助金制度(1地区1回限り)の補助金を廃止し、毎年度行う防災活動に対して幅広く使える補助金となる自主防災組織活動支援補助金制度を制定し、地区の防災活動の支援を行う。						